



新潟生命歯学部 2011年『日本 e-Learning 大賞』奨励賞受賞

平成23年11月21日22日の両日に開催された e-Learning Award 2011 フォーラムにおいて、新潟生命歯学部とそのコンセプト開発会社(株)シー・エス・イーが応募した「次世代を担う医療従事者育成プログラム ～理解度ギャップを埋める、参加型 e-Learning システムの活用～」(ソクラテス型授業およびキャストアカデミーの融合型)が、2011年 e-Learning の優秀事例を表彰する『日本 e-Learning 大賞』の奨励賞を授賞した。

この日本 e-Learning 大賞は、企業・自治体・団体における e-Learning を用いた生産コストダウン、生産性向上・業務改革、また学校・個人においては、新しい学習の可能性・学力向上に役立つさまざまなコンテンツ・サービス、ならびにソリューションを評価する者で、今回で8回目を向かえる。

本賞は、2004年に e-Learning のソリューションを提供するベンダーおよびユーザーなどを対象とする大賞として創設され、主催は、e-Learning Awards フォーラム実行委員会(実行委員長 電気通信大学大学院 岡本敏雄 教授)およびフジサンケイビジネスアイで、経済産業省、文部科学省、総務省、厚生労働省が後援している。本制度は、新しい e-Learning の可能性を例証し、ブロードバンド社会における e-Learning の健全な発展、市場の確立およびコンテンツ・サービス提供企業の育成を支援することを目的としている。

大賞には、経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、総務大臣賞、厚生労働大臣賞、審査委員特別賞および奨励賞があり、応募内容を第1次審査、第2次審査、最終審査の3段階で審査され、生産性、相互作用性、メディア活用性、品質保証性、新規性、マネジメント性等の項目が審査共通評価基準となっている。

今回受賞した奨励賞は、今後の活動を奨励するものとして評価された。

なお、本賞受賞により、受賞者には受賞ロゴ(表題上)を提供され、ホームページ等で効果的にPRすることができる。